



暮らしに便利！ロープの結び方

ロープの本結びはロープ同士をつなぎ合わせる時の基本的な結び方です。

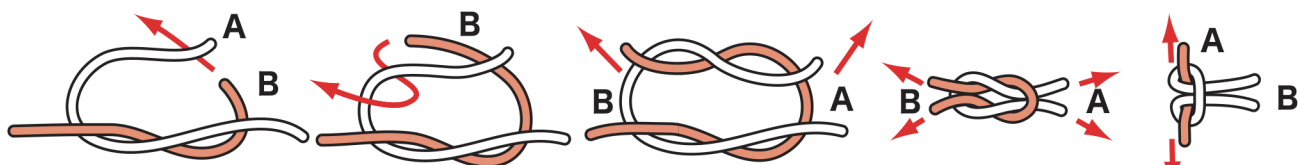
短い2本のロープをつないで長く使いたい場合に有効です。

ロープのもやい結びは対象物に直接結び付けずに、輪を掛けるような感じでロープを結びます。

ロープのふた結びはロープを木や柱などに結ぶ基本的なロープの結び方です。

1

本結び



AのロープをBのロープの上に重ねて巻き付け、Bの端をAの端の下にくぐらせます。

くぐらせたBの端をAの上から巻き付けます。

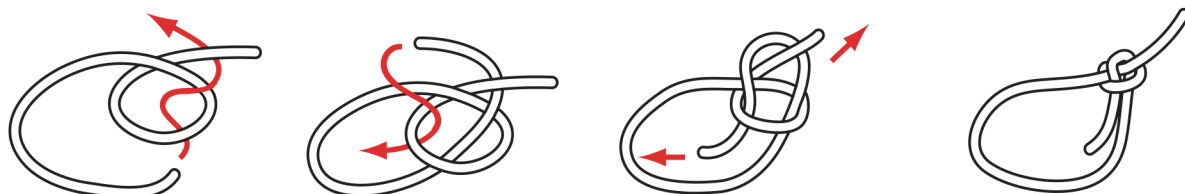
A、Bの両端をそれぞれ方向へ引っ張り、結び目を作ります。

A、Bを強く引っ張り、結び目を締めます。

Bの両端をそれぞれ別方向へ強く引っ張ると解きやすくなります。

2

もやい結び



元側をひねって中間に小さな輪を作り、端を輪にくぐらせてから、元側のロープの下に通します。

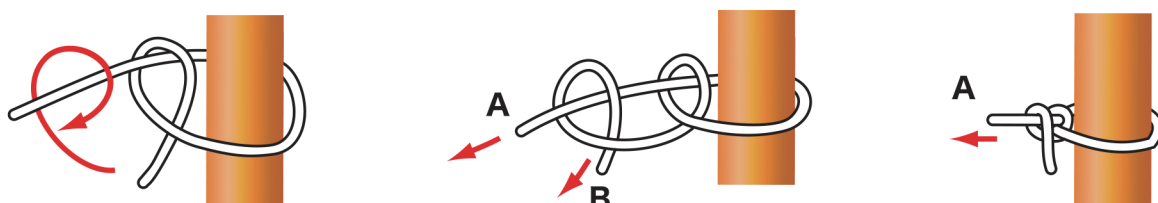
下にくぐらせたロープの端をもう一度輪に通します。

元、端の両方をそれぞれ引っ張り、結び目を締めます。

結んだ後は輪の大きさは変わりません。ものの上げ下げや吊ったりする際に便利です。応用範囲が広く強固なので「結びの中の王様」とも呼ばれています。

3

ふた結び



柱などに端を1回巻きつけ、輪に通します。さらにもう1回、輪に通します。

A、Bをそれぞれ方向へ引っ張って結び目を締めます。

A方向へ引く力が加わっている限り、緩むことはありません。

MEMO

	本結び	もやい結び	ふた結び
■長所	・1度締めると固く締まる ・比較的簡単	・強度が高い ・比較的簡単 ・応用範囲が広い	・丈夫に結べる ・比較的簡単 ・解きやすい
■短所	・太いロープには不適 ・太さ・材質の異なるロープには不適	・なし	・なし

Howto.なび

動画でもっとわかりやすく！
暮らしに関するHowto情報を動画で配信中。



How To 情報

コメリドットコム「HowTo情報」には、DIY情報、住まいや暮らしに役立つノウハウが満載です。

